

新型コロナウイルス感染症に対する当院の取り組み

東海大学医学部付属病院では、患者さんが安心して受診・入院していただけるよう、以下の感染防止対策に取り組んでいます。ご理解、ご協力をお願いいたします。

病院出入口を制限



病院建物は出入口を1か所に制限し、感染対策の呼びかけや検温できる体制をとっています。

- ・正面玄関(1F): 7:20~16:00
※7:20以降にご来院ください。
- ・けやき口(地下1階): 通行不可
- ・時間外出入口: 通行不可
(16:00(土曜は14:00)以降は退館のみ可)
- ・2号館出入口: 7:20~17:30(皮膚科・精神科入口)

入口で検温を実施



入口付近で、サーモグラフィによる検温を行っています。精神科、皮膚科についてはお声掛けいただければ、受付にて検温いたします。

発熱症状がある場合は、必ず受付にお声かけください。

各受付・会計窓口に飛沫感染防止用カーテンを設置



対面で接触する可能性のある受付では、ビニールカーテンを設置し、飛沫による感染予防を行っています。また、職員はマスク着用を徹底し、状況によってはフェイスシールドやガウン等を着用して対応いたします。

院内感染対策室による感染対策指導

当院には院内感染対策室が設置されています。専門の医師や看護師等により職員への感染対策の指導を行っています。

なお、当院の対応は新型コロナウイルス感染症の流行状況により、随時変更します。変更の際は当院ホームページに掲載いたしますので、来院前にご確認ください。

URL: <https://www.fuzoku-hosp.tokai.ac.jp/>

またはこちらから⇒



感染症対策へのご協力のお願い

病院内の感染予防策とともにご来院される皆さんには感染症を持ち込まないよう、以下のご協力ををお願いいたします。

◇ご来院の方々へ

マスクの着用

病院内では症状の有無に関わらず、マスクをご準備いただき、着用をお願いします。(ただし、2歳以下は除く)

手指消毒、手洗い

正面玄関付近、各科外来等にアルコール消毒液を設置しています。こまめな手洗いも含め、手指衛生のご協力ををお願いします。

密集・密接防止対策

患者さんが多い外来や検査室等には、受付待ち列の間隔を確保するため、足元にテープを設置しています。

また、エレベータには、密集・密接を予防するためのお知らせとして、ポスターを設置しております。

付き添い人数の制限

原則、患者さんご本人のみとさせて頂いておりますが、付き添いが必要な方は感染防止のため、少人数でご来院ください。

◇入院予定の患者さんへ

面会禁止

感染防止のため、現在は入院患者さんへの面会を禁止としています。ご家族、お知り合いの方々へお知らせください。

また、手術の立ち会いなどで、当院よりご依頼した場合であっても、来院は原則2名でお願いいたします。

入院前検査の実施

原則、入院日の3~7日前に新型コロナウイルスの検査を行います。

検査の日程は、入院日をご連絡する際にお知らせしますので、指定された検査日時にご来院ください。

詳細は入院決定時にご説明いたします。

入院2週間前からの検温・体調管理のお願い

入院が予定されている患者さんには、入院日の2週間前より行動の自粛をお願いしております。患者さん自身が新型コロナウイルスに感染する機会を減らすことが必要です。

また、入院時間等をご案内する際、入院日2週間前からの発熱状況などの体調確認を行っています。